

キャリア・パスポートを作成しました！

2月24日(金)の6限に「キャリア・パスポート」を作成しました。中学1年生の1年間を振り返り、2年生になった際に取り組みたいことなどを考えました。

<キャリア・パスポート表紙と記入ページ>

キャリア・パスポートとは？

キャリア・パスポートは、「学校での授業や行事、家庭や地域での学び・経験」を記録し、蓄積していくものです。学んだことを振り返ることで、

- **新たな学習や生活への意欲**
- **将来の生き方を考えること**

につながります。一昨年度から全国で始まり、小学校～高校まで引き継がれていくものになります。

※参照：キャリア・パスポート例示資料等について

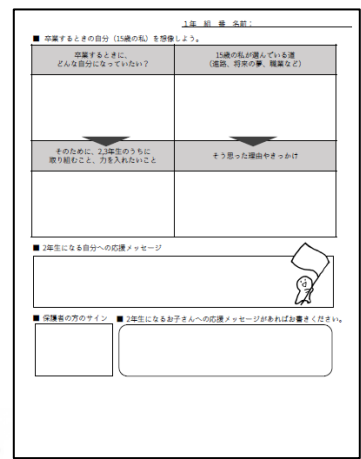
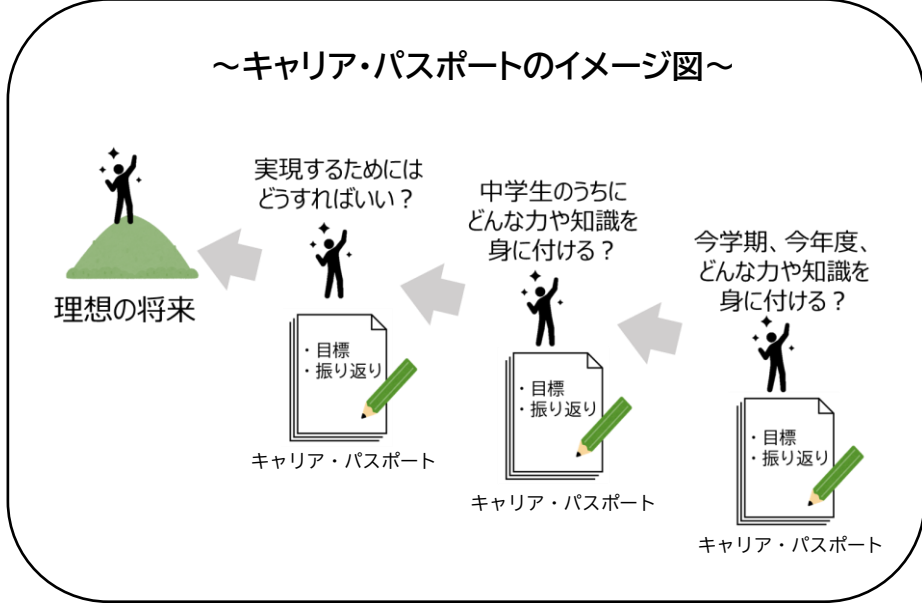


どんなことを書く？

- ① **教科学習**
- ② **教科外活動(学校行事、生徒会活動や部活動、委員会活動など)**
- ③ **学校外の活動(ボランティア等地域活動、家庭での取り組み、習い事など)**

これら3点について、将来を見通しながら、目標を立てたり、振り返りをしたりします。今回は、1年生1学期に立てた目標に対して、この1年間どこまで達成できたかや、将来を見据えて2年生ではどんなことに取り組んでみたいかを考えました。

※参照：キャリア・パスポートの様式例と指導上の留意事項



保護者の皆様へ

キャリア・パスポート作成を通じて、お子さん一人ひとりが、この1年間の取り組みを振り返りながら、自身の成長(できるようになったこと)や、伸びしろ(もっと頑張りたいこと)をみつめました。

キャリア・パスポートは、「**大人(家族や教師、地域住民等)が対話的に関われるものとする**」ことも重要であるとされています。保護者の皆様からのお声かけが、お子様の成長やキャリア形成を促します。お子さんのキャリア・パスポートをご覧になりましたら、一言感想を伝えてあげてください。その際に

○ **自己有用感の醸成** → 自己有用感(人の役に立った、人から認められたという感情)を感じられること

○ **自己変容の自覚** → 自分が、こう変わったなと感じられること

に結び付くとよいとされています。これらを意識した声かけには、例えば以下のような言葉が考えられます。(※あくまで例ですので、この限りではありません。)

勉強を頑張っているのもうれしいし、自分のこと以外にも思いやれる気持ちも育てられているのがうれしいです。頑張っている姿、いつも見ているよ！

3学期も教科の勉強を頑張ってやれていたね。家庭では、お手伝いの量を増やしてくれるみたいなので期待しています！

学校生活が忙しいなか、色々考えていてすごいね。もう少し肩の力を抜いて、笑顔で楽しんでみるのもどうかな？ ○○らしいやり方を探してね。

今回は、保護者のサイン欄とコメント欄を設けました。お手数ですが、お子さんのキャリア・パスポートをご覧になられましたら、サインをお願いします。

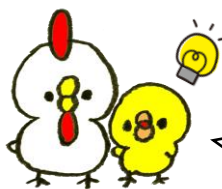
また、ご負担のない範囲で構いませんので、コメント欄もご記入いただけますと幸いです。

成長への、もう一步！ キャリア・パスポートを使った「問いかけ」

キャリア・パスポートをご覧になり、感想を伝えるだけでなく、「問いかけ」もすることで、新たな気づき生まれ、自己理解や成長が進むきっかけになります。励ましの言葉に加えて、下の吹き出しの例を参考に、お子さんの考えを深める問いかけをしてみてください♪

どうしてそう思ったの？

ここで4の自己評価をしたのは、
どんなことができたからかな？



他にもどんなことができそうかな？

すぐに取り組みそうなことって
何がありそう？

ここの内容、もっと
詳しく教えてほしいな！

この通信の
カラー版はこちら
(2月号④)

